

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	050103010	予算コード	01036400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	漁業振興事業	正規職員数	0.5	国庫支出金	0	有効性	B	抱卵ガザミ放流事業を毎年継続的に実施しており、安定した水産資源の回復、保護に努めている。	
担当課	農林水産課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0				
	■要綱・要領	歳出(千円)		その他	4,036	妥当性	B		
	泉佐野市漁業振興対策事業補助金交付要綱	人件費総額	4,277	一般財源	6,517	受益者負担	D		
				減価償却費	0				
				事業費	6,276				
事務事業類型	団体育成事業(評価分)	フルコスト(千円)	10,553	緊急性		C	事務事業実施内容		
実施手法	補助・負担	市民1人当たりコスト(円)	105	公的関与		A	地曳網体験事業 抱卵ガザミ放流		
対象		活動指標	H28実績						
特定の団体	対象数	2団体	抱卵ガザミ放流尾数	1,596.0	実施主体・委託化	A			
漁業協同組合					他の事務事業との関連	A			
事業の内容			地曳網体験事業回数	1.0	透明性	C			
漁業振興のため以下の事業を実施している。			成果指標	H28実績	財政健全化計画	該当なし			
①種苗放流事業(抱卵ガザミ放流事業)			ガザミの水揚高	31,767.0	財政健全化の取組	該当なし			
②地域住民と一体となった漁業体験事業(地曳網体験事業)					改革改善プラン達成度	該当なし			
③泉佐野フィッシャマンズワールド地区の活性化事業			コスト指標	H28実績					
事業の目的			ガザミ放流1匹当りにかかる経費	814.5					
水産資源を維持・増加させ、漁業者の経営安定を図るとともに、将来に安定的な漁業経営を行うことができる担い手を確保・育成することにより水産業の振興と地域活性化を図る。また、地域小学生に対し、地曳網漁業体験を通して、漁業への関心や理解を深めてもらう。			地曳網体験事業1回当たりの経費	27,800.0					